

## 「都電さくら号」を運行します！



東京都交通局では、東京さくらトラム（都電荒川線）の沿線4区（荒川区、北区、豊島区、新宿区）と連携して、都電車内に桜の装飾を施した「都電さくら号」を下記のとおり運行します。春爛漫な東京さくらトラム（都電荒川線）で、沿線のお花見スポットをお散歩してみてもいいのではないでしょうか。

### 記

- 1 運行期間 平成31年3月15日（金）～4月15日（月）  
※点検等の都合により運行しない日もあります。
- 2 車両 9002号（青いレトロ車両）
- 3 装飾 車内を桜のステッカーや造花などで装飾します。また、車内映像モニター及び広告欄に各区のお花見スポットやイベントのお知らせを掲示して沿線でのお花見気分を盛り上げます。
- 4 運行状況 車両の運行状況は、パソコンやスマートフォン等で検索することができます。  
◆「都電運行情報サービス」ホームページ  
(<http://tobus.jp/tlsys/navi>)  
「都電運行情報サービス」→「車両検索」と展開し、「車号（9002）」を選択し、検索してください。



「都電運行情報サービス」画面

- 5 東京さくらトラム（都電荒川線）沿線のお花見スポット  
○荒川自然公園（荒川区） 「荒川二丁目停留場」 すぐ  
東京都の「新東京百景」に選ばれた公園です。

広い園内ではソメイヨシノをゆっくりと楽しむことができます。  
近接する三河島水再生センターの桜とともに都電からも咲き誇る桜を眺めることができます。



（荒川二丁目停留場付近）

- 飛鳥山公園（北区） 「飛鳥山停留場」 すぐ

約 300 年前、八代将軍徳川吉宗が享保の改革の一つとして、江戸庶民の行楽の地とするために桜を植えて名所としました。江戸のお花見の名所として誕生した飛鳥山は、現在でも山全体をたくさんの桜が包み、訪れた方を楽しませてくれます。



（飛鳥山公園付近）

- 法明寺（豊島区） 「鬼子母神前停留場」 徒歩約 8 分

現在の寺号に改めてからも約 700 年の歴史がある威光山法明寺は、参道にソメイヨシノが植えられており、その見事な桜並木は江戸時代から花見の名所として知られ、今も参道の両側に見事な桜並木が続いています。また、平成 28 年 7 月 25 日、法明寺の飛地境内にある鬼子母神堂（雑司が谷 3 丁目）が国の重要文化財に指定されました。



（法明寺山門と桜）

「鬼子母神堂」の「鬼」は 1 画目（ツノ）のない文字です。

- 高戸橋周辺（新宿区） 「面影橋停留場」 すぐ

鯉などが泳ぐ神田川、遊歩道には満開の桜、その脇をレトロな都電がゆったりと走る風景は、新宿の春を代表する景色の一つです。川の両岸に咲き誇る桜は見事なアーチを作り、その美しさは多くの人を魅了します。

3 月下旬から 4 月上旬（18 時～21 時予定）まで、神田川遊歩道（曙橋～三島橋までの新目白通り側、三島橋から仲之橋までの両岸）の桜をライトアップする予定です。夜桜を是非お楽しみください。



（面影橋から）

お問い合わせ先

都営交通お客様センター

03-3816-5700（9:00～20:00 年中無休）